

2005 年 6 月 2 日

各 位

社団法人 日本顕微鏡学会

奨励賞受賞候補者推薦ご依頼

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本会のため格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では顕微鏡学および顕微鏡法研究にかかわる若手研究者奨励のため、日本顕微鏡学会奨励賞を設けております。

つきましては、第 7 回（2006 年度）授賞につき適当な候補者をご推薦くださるようお願い申し上げます。なお、受賞候補者は推薦の募集締め切り日において満 40 才未満のものとします。

ご参考までに奨励賞規定を裏面に記載いたします。

敬具

記

- 1) 推薦書提出期限（締切日） 2005 年 7 月 11 日
- 2) 候補者推薦書 1 部同封
- 3) 送付先 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-11-6 大塚三丁目ビル
社団法人 日本顕微鏡学会 FAX. 03-5940-7980

以上

No. _____

奨励賞候補者推薦書

(2006年度)

年 月 日提出

推薦者 所 属
氏 名

業績 題目				※ 部 門	I II III
受賞 候補 者	氏 名	(生年月日 年 月 日生)	所 属		
	住 所				
推 薦 理 由					

※注意 推薦部門を丸で囲んで下さい。

I: 顕微法基礎(装置・理論・手法など) II: 生物系応用研究 III: 物質系応用研究

日本顕微鏡学会 奨励賞規定

平成10年10月28日理事会決定

- 第1条 本会は電子顕微鏡学および顕微鏡法研究にかかわる若手研究者奨励のため、日本顕微鏡学会奨励賞を設け、本規定によって授賞する。
- 第2条 本賞は賞状及び、賞牌とする。
- 第3条 本賞は電子顕微鏡ならびにそれを用いた研究の進歩に寄与する顕著な研究を発表し、将来の発展を期待しうる本会員若干名に年1回授賞する。受賞者は推薦の募集締め切り日において満40才未満のものとする。
- 第4条 本賞の選考は別に定める日本顕微鏡学会奨励賞選考内規により選考委員会で行う。
- 第5条 会長は4条の規定による選考委員会の報告を受け、これを理事会に諮り、受賞者を決定する。
- 第6条 本賞の授賞は通常総会で行う。
- 第7条 本賞に関する経費は、一般会計から支出する。

奨励賞受賞者および題名一覧

第 1 回 (2000年)

1. 保田英洋 電顕内その場観察法によるナノブロック固体の構造安定性に関する研究

第 2 回 (2001年)

2. 渡辺万三志 分析電子顕微鏡—EDS 法による定量濃度・絶対膜厚マッピングの開発に関する研究
3. 星 和人 エネルギーフィルター透過型電子顕微鏡を用いた生物学的石灰化に関する微細形態学的研究
4. 木本浩司 エネルギーフィルター電子顕微鏡法による先端材料の微細構造評価に関する研究

第 3 回 (2002年)

5. 波多 聡 高分解能電子顕微鏡像の定量評価による合金の短範囲規則構造の研究

第 4 回 (2003年)

6. 出澤真理 神経再生機構における神経—シュワン細胞間の構造的連結
7. 村上恭和 電子エネルギー損失分光法を用いた材料の変位型相変態に関する研究

第 5 回 (2004年)

8. 阿部英司 原子分解能 ADF-STEM による準結晶構造に関する研究

第 6 回 (2005年)

9. 石丸 学 照射誘起構造変化とそれを利用した新規機能性材料創製に関する研究
10. 安田和弘 セラミックスの照射損傷過程に及ぼすはじき出し損傷、電子励起および電場の同時効果に関する研究